

女性活躍推進事業【鈴鹿市】

個別事業費	1,000 千円
交付金額	480 千円

地域の実情と課題

三重県の女性一般労働者の賃金水準は令和4年で男性を100としたときに女性は73.6%となり、全国平均の75.7%を下回り、男女間の格差が大きい状況である。また、都道府県別ジェンダーギャップ指数の経済分野では、三重県は令和2年以降3年連続で全国46位と低い順位であった。鈴鹿市では製造業に男性が多く、女性は賃金の低い販売やサービス業への従事が多いほか、25～34歳の結婚・出産期を境に正規雇用と非正規雇用の割合が逆転し、非正規雇用の割合が全国よりも高い傾向にある。

事業の特徴

出産、子育て等のライフイベントに柔軟に対応できる可能性がある在宅ワークをはじめとするデジタル分野への就業について支援を図ることで、地元で自分らしく働く女性の創出が期待できる。

今回は、在宅ワークを中心とした連続講座を通じて、働く場所や時間を自ら選択できる意識を醸成し、在宅ワーク等への就業意欲を促進する。また、連続講座の最終講座では、実際に仕事を受注するプロセスを取り入れ、実践的な経験を通じて就業へとつなげる支援を行う。

事業の効果

講座終了直後に実施したアンケート調査では、受講者の満足度、理解度、モチベーション向上が高く、数か月以内に在宅ワーカーとして働きたいと回答した人が半数以上いたことが確認された。また、グループで取り組むことで意識についても相乗効果が生まれ、受講生同士で活発な交流がうかがえた。

3回の講座を通して、主体性を持った就業意識を醸成するとともに、在宅ワーク等への就業意欲を促進することができた。

目的・目標

在宅ワークへの就業意欲を促進し、デジタル分野への就業に繋げる。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	在宅ワーク等の基礎を学び、地域で活躍できる人材の育成講座	3回 (アウトプット)	3回	100%
事業KPI	受講後在宅ワーカーとして働きた人数	5人 (アウトプット)	1人	20%

連携団体

SUZUKA女性活躍推進連携会議

(鈴鹿市、鈴鹿商工会議所、鈴鹿工業クラブ、鈴鹿農業協同組合、一般社団法人鈴鹿青年会議所、連合三重鈴鹿地域協議会、独立行政法人国立高等専門学校機構鈴鹿工業高等専門学校、鈴鹿公共職業安定所、子育てボランティア団体、国立大学法人三重大学、三重県)

今後の課題

講座終了直後のアンケートでは受講者の満足度や理解度、モチベーションが高いことが確認され、在宅ワーカーとしてすぐ働きたいと回答した人がいたが、数か月後のアフターフォローアンケートでは実際に在宅ワーカーとして活動する目標人数に達しておらず、継続的な支援やフォローアップが必要であることが明らかとなった。

事業の概要

SUZUKA女性活躍推進連携会議関連事業

在宅ワーク、はじめの一歩！パソコンde在宅ワーク入門講座（全3回）

在宅ワークをはじめとするデジタル分野への就業を支援することで、市内女性の多様で柔軟な働き方の実現を図ることを目的として、全3回の連続講座として実施。

第1回 令和7年10月16日（木）

第2回 令和7年10月30日（木）

第3回 令和7年11月20日（木） 各回 13：30～16：00

場所：鈴鹿市男女共同参画センター「ジェフリーすずか」研修室 1 AB

対象者：市内在住・在勤・在宅の18歳以上の女性

・原則、全日程に参加できる方

・在宅で働くことに関心のある方（起業・就業・フリーランスなど）

・ご自身のノートパソコンを持参できる方（Wi-Fi接続が可能なもの）

定員：20名 応募者数：69名

参加決定者数：25名

受講生募集・全講座無料
在宅ワーク
はじめの一歩！

パソコンde 在宅ワーク 入門講座

在宅ワークの基礎知識 在宅ワーク体験 関心目標を持つ仲間と出会おう！

在宅ワークに興味がある方が、一歩を踏み出すための講座です。
「自宅で働いてみたいけど、どう始めればいいの？」そんな一歩を踏み出したい女性を対象に開催から始める全3回の入門講座を開催します。
講座を通して、在宅ワークスタートに必要な準備を学びましょう！特選との出会いが待っているかもしれません。あなたらしい働き方を見つけてみませんか？

カリキュラム

- 在宅ワーク基礎 10/16 ⑨ 13:30-16:00
オンライン受講、Zoom（PC・スマホ）利用体験
Google Chat でつながろう！
- 在宅ワーク体験 10/30 ⑩ 13:30-16:00
在宅ワークの仕事を発見できる7つの在宅ワークの紹介
マーケティング講座、在宅ワークに挑戦！
- 在宅ワーク実践 11/20 ⑪ 13:30-16:00
得意分野を伸ばして！実践と講義を体験
認定できる成果を達成しよう！

講師：川北 穂子、中谷 彩

会場：鈴鹿市男女共同参画センター「ジェフリーすずか」研修室 1 AB
（主催：鈴鹿市男女共同参画センター）

受講対象者：以下の条件に該当する市内在住・在勤・在宅の18歳以上の女性。
・年齢：20歳以上～59歳未満
・在宅で働くことに関心がある（起業・就業・フリーランスなど）
・ご自身のパソコンを持参できること（Wi-Fi接続が可能なもの）
・ご自身のPC/スマホの操作ができること

申込期間：10月16日（木）～10月30日（木）17時

定員人数：20名（定員超過の場合は抽籤と抽籤の結果10月30日までメールにてご連絡いたします）

料用：無料（受講料3名まで）（受講6か月～無条件返金）

鈴鹿市地域振興部男女共同参画課 Mail: danjip@shikokai.go.jp
〒513-0801 二重県鈴鹿市南2丁目13-18（かみ〜間株ビル3階）
TEL: 059-343-1313 FAX: 059-343-1319

定員に対し3倍以上の応募があり、関心の高さがうかがえました。

託児は5名申込があり、子育て世帯からも多く参加がありました。

第1回 オリエンテーション

在宅ワークの基礎知識をはじめ、働く姿勢（マインドセット）について外部講師からの講義を受けた後、デザインツールの利用体験、Googleアカウントの操作方法を学んだ。

次回講座までに、自宅で自主学習

第2回 受注体験・課題作成開始

Webマーケティングの基礎を学び、実際自分が興味のある在宅ワーク（SNS画像、チラシ作成、ライティング、データ集計のいずれか）を選び、オンラインストレージを利用した受注体験を実施。

次回講座までに、自宅で自主学習

第3回 納品と請求

納品と請求の方法やマナーを学んだ。かつ、各自が自主学習で作成した成果品を、講師からアドバイスをもらいブラッシュアップした。

★講座ではグループに分かれ、全3回通して同メンバーにて実施したことでグループ内で交流ができ、お互いに支え合って課題に取り組んでいた様子うかがえた。

★講座最終日のアンケートでは、在宅ワークを始める意欲について、「すぐに始めたい」「数か月以内に始めたい」とする回答が65%であった。